

生産指数 4期ぶり上昇

1 概要

平成11年7～9月期の埼玉県鉱工業指数（X-11デフォルトによる季節調整済、平成7年平均＝100）は、前期と比べ、生産・出荷が上昇し、在庫・在庫率が低下した。生産は4期ぶりの上昇、在庫は5期連続の低下となった。

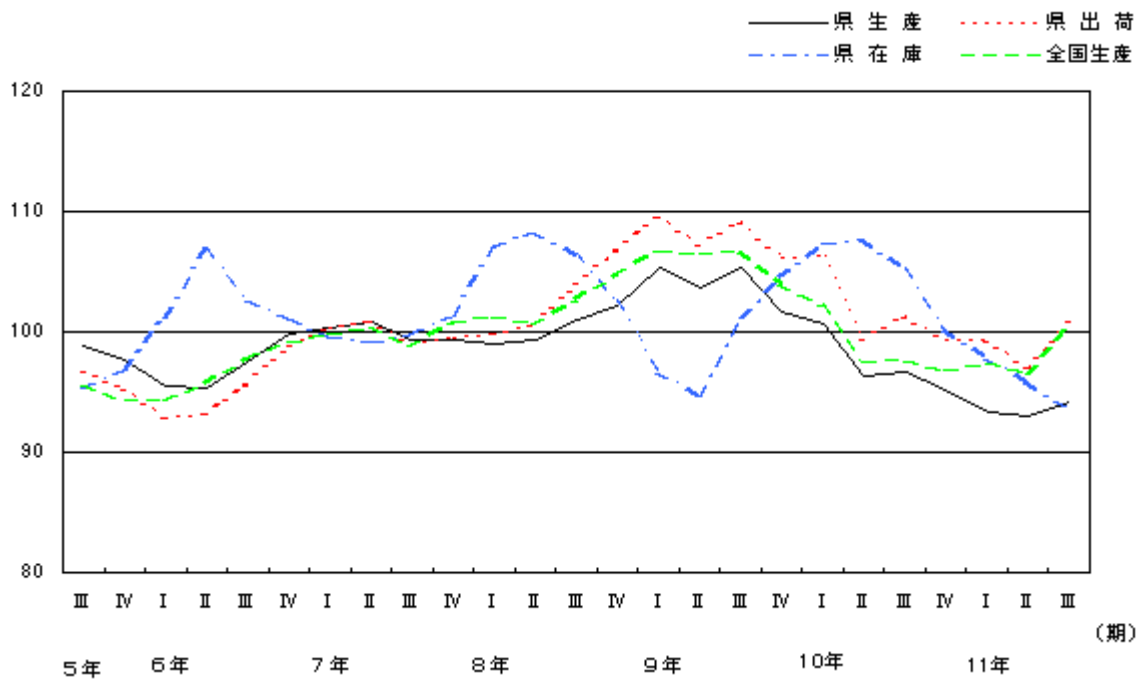
また、前年同期比では、生産・出荷は8期連続、在庫は4期連続で低下した。

	埼玉県			全国		
	指数	前期比 (%)	前年同期比 (%)	指数	前期比 (%)	前年同期比 (%)
生産	94.1	1.1	△2.6	100.3	3.9	2.7
出荷	100.7	3.8	△0.7	102.0	4.1	3.0
在庫	93.6	△2.3	△11.0	95.2	△1.2	△8.0
在庫率	97.4	△11.1	△11.8	100.8	△4.4	△9.2

前年同期比は原指数による

一埼玉県鉱工業総合指数の推移

(平成7年平均＝100 季調済)



2 業種別動向

(1) 生産

19業種中13業種が上昇し、6業種が低下した。上昇には電気機械工業、輸送機械工業などが寄与し、低下には化学工業、金属製品工業などが寄与した。

(2) 出荷

19業種中14業種が上昇し、5業種が低下した。上昇には輸送機械工業、電気機械工業などが寄与し、低下には化学工業、非鉄金属工業などが寄与した。

(3) 在庫

19業種中7業種が上昇し、12業種が低下した。上昇には一般機械工業、化学工業などが寄与し、低下には電気機械工業、輸送機械工業などが寄与した。

